

第25回

北海道演劇祭

inまりも祭り阿寒

2012
10/6(土)~8(月)
 阿寒湖アイスシアター「イコロ」

〒085-0467 北海道釧路市阿寒町阿寒湖温泉4-7-84
 電話0154-67-2727 FAX0154-67-2657

■入場料
 フリーパス券(入場料と座席指定料を含む) 大人4,000円 小・中・高・大生2,000円
 1回券 大人2,000円 小・中・高・大生800円
 人形劇 大人(中学生以上)1,000円 小学生500円
 ※フリーパスは釧路市民文化会館、阿寒湖アイスシアター「イコロ」で販売

■チケット予約・お問い合わせ
第25回北海道演劇祭実行委員会 事務局
 〒085-0055 北海道釧路市水町12番10号 釧路市民文化会館内
TEL.0154-24-5005
 FAX.0154-24-5016
 mail:hall@kushiro-bunka.or.jp

■チケット取扱
 ・コーチャンフォー 釧路店 (tel.0154-46-7755)
 ・MOOガイド (tel.0154-23-0661)
 ・釧路市民文化会館 (tel.0154-24-5005)
 ・釧路市生涯学習センター (tel.0154-41-8181)
 ・交流プラザさいわい (tel.0154-64-9471)
 ・阿寒観光協会 (tel.0154-67-3200)
 ・阿寒湖アイスシアター「イコロ」
 (tel.0154-67-2727)
 ・ジス・イズ (tel.0154-22-2519)

■主催 第25回北海道演劇祭実行委員会
 ■共催 北海道演劇集団、公益財団法人北海道文化財団、釧路市、釧路市教育委員会、一般財団法人釧路市民文化振興財団、釧路演劇協議会、阿寒湖アイスシアター運営協議会
 阿寒アイス工芸協同組合、第63回阿寒湖まりも祭り実行委員会、北海道新聞釧路支社、釧路新聞社
 ■後援 北海道、社団法人北海道アイス協会、公益財団法人北海道演劇財団、財団法人アイス文化振興・研究推進機構、財団法人札幌市青少年女性活動協会、一般財団法人前田一歩財団、釧路市文化団体連絡協議会、阿寒湖アイス文化保存会、北海道大学アイス先住民研究センター、釧路商工会議所、釧路青年会議所、釧路医師会、釧路市医師会、釧路歯科医師会、(社)北海道中小企業家同友会釧路支部、特定非営利活動法人くしろわかこ演劇研究会、くしろ演劇みらい会、釧路こども劇場、読売新聞社釧路支局、朝日新聞社釧路支局、毎日新聞社釧路支局、NHK釧路放送局、HBC釧路放送局、STV釧路放送局、HTB釧路支社、JRB FMくらぶ、釧路聴覚障害者協会、釧路手話の会

7日 入場無料
シンポジウム
「森を考える」



●パネラー
倉本 聡
(脚本家・劇作家・演出家)
秋辺日出男
(阿寒アイス工芸協同組合専務理事)
西田力博
(阿寒湖アイスシアター「イコロ」専務理事)

16:00~

6日
釧路演劇集団+市民参加劇
前田光子生誕100年記念
「阿寒の母(ハボ) 前田光子」
 13:00~

オホーツク園による合同公演
「真冬の夜の夢・オホーツク」
 20:00~

アイヌ文化
・阿寒湖
体験ワークショップ

投げ銭
パフォーマンス

7日
道央圏劇団による合同公演
「石川一座の旅」第六部
 13:00~

8日
 人形劇(阿寒アイス工芸協同組合)
「ふんだりけったりクマ神さま」
 10:00~



第25回北海道演劇祭 in まりも祭り阿寒

演劇公演

鎮路演劇集団+市民参加劇

前田光子生誕100年記念
「阿寒の母(ハボ) 前田光子」

作 松浦寛 演出 清水秀紀

宝塚歌劇団の出身で前田正次氏と結婚し、昭和18年に阿寒湖に来て以来、昭和32年に夫亡き後、前田一歩園3代目園主として、阿寒の自然を守り、阿寒湖の子供たちや住民のため、そしてアイヌ民族の生活のために多大な貢献をされました。

好評を博した「アイヌ漁師人 吉良平治郎」のスタッフが総力を挙げて取り組みます。



オホーツク圏による合同公演

「真冬の夜の夢・オホーツク」～1幕5場

原作 ショー クスピア 脚本 いかりし陽子 演出 高橋寛行

【あらすじ】

舞台はオホーツク海に面した、小さな港町。厳寒期の2月、この界限を守っている精霊界の親子は、今年の異常気象と水田で進んでいるある計画に不安を抱く。この街の国会議員の娘美也は、父親から恋人との結婚を反対され二人で家を飛び出す。美也を好いている、秘書の出口、彼を愛している礼子も後を追う。森の中をさまよって、その最中に東日本大震災が起きる。精霊親子は、この街の未来を若者たちに託す手段として、世紀の惚れ薬を使うことを思いつく。ところが、アシスタントを務めた森の精霊たちの勘違いから、呪いのカッパルがとんでもない騒動に巻き込まれる。果たして恋の行方は?人?間?たちの奇怪い軌跡は?

●参加劇団

紋別市劇団海鳴り、斜里町劇団みずなら、北見市劇団緑、個人会員2名で構成。更に網走市、湧別町の劇団にも協力を依頼。5チーム豪華は遠くも、心は近くに集合言葉に初の合同公演に挑みます。意気込みを感じて頂けたら……

道央圏劇団による合同公演

「石川一座の旅」第六部 ～佐竹藩の密使～

作 渋谷健一 演出 山根義昭

【あらすじ】

明治7年春。石川一座、今回の旅の舞台は釧路。一座は、函館で佐竹藩家老の頼千代と出会い「芝居を調路に住む藩の仲間たちに見せたい」と頼まれ、アイヌの道先案内人と森深く進む。そこで座長が、森の精の声を聞く……

道演祭こと、北海道演劇集団の加盟劇団のうち、札幌近郊で活動している有志が集まり芝居を打つことになりました。札幌の劇作家渋谷健一と、演出山根義昭がタッグを組んだ石川一座(新)の最新作。笑いあり、涙あり、チャンバラありの大作演劇!

●参加劇団

札幌 劇団川、劇団下ジマシアターとも
小樽 劇団うみねこ、劇団新芸
札幌 飯田信之演劇事務所、劇団風の子北海道、劇団新劇場、
劇団にれ、座・れら、劇団舞夢
二巻 劇団論 ほか、多数の客演を予定しておいております。

※詳細はこちらのブログも是非ご覧下さい
http://blogs.dion.ne.jp/ouenasyu_event/

阿寒アイヌ工芸協同組合

人形劇「ふんだりけったりクマ神さま」

人形劇「ふんだりけったりクマ神さま」は、クマの神様を主人公とする(散文・説話)です。

アイヌの世界観において、クマは森の中で最も位の高いカムイとしてあがめられる存在ですが、この物語に登場するクマ神は、なんとなく人間の抜けたユーモラスな存在として描かれています。カムイたちの世界もまた、多様で人間くさい個性に満ちたことが伝わってきます。また後半には、アイヌ民族の世界観の核となるとさえいわれる「クマ送り儀礼」が登場します。クマ神の視点からカムイとアイヌ(人間)の関係性を理解することができる貴重な物語が楽しめます。



シンポジウム

テーマ「森を考える」

入場無料

パネラー

倉本 聡氏 (脚本家・劇作家・演出家)

秋辺日出男氏 (阿寒アイヌ工芸協同組合事務理事)

西田 力博氏 (一般財団法人前田一歩園財団総務部長)

阿寒湖温泉街投げ銭パフォーマンス

●落語:林家卯三郎(大阪)

●琵琶:斉藤紫水(札幌)

●手品:西野輝明(札幌)

●ブラス:道東管隊(釧路)他

地元からも一芸に秀でた人間 大募集!

入場無料

※気に入った出し物には、投げ銭をお願いします!

アイヌ文化・阿寒湖体験ワークショップ

アイヌ文様刺繍・ムックリ制作

●10月6日(土)16:00～ ●7日(日)10:00～

光の森トレッキング

●10月7日(日)10:00～12:00

有料(要申込み)

※お申し込みは
阿寒観光協会まで
TEL0154-67-3200

日程

■10月6日(土)

12:30～ 開会式

13:00～ 演劇「阿寒の母(ハボ) 前田光子」

16:00～ アイヌ文化体験ワークショップ
投げ銭パフォーマンス

20:00～ 演劇「真冬の夜の夢・オホーツク」

■10月7日(日)

10:00～ アイヌ文化・阿寒湖体験ワークショップ
投げ銭パフォーマンス

13:30～ 演劇「石川一座の旅」

16:00～ シンポジウム「森を考える」

■10月8日(月)

10:00～ 人形劇「ふんだりけったりクマ神さま」

12:00～ 閉会式

この後、まりも祭りを見学してください。

宿泊施設のご予約を承ります。

お早めにお申込みください。

(宿泊施設に限りがございます。満室の場合はご了承ください。)

■お問合せ先

NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構 旅行事業部

住所: 釧路市阿寒町阿寒湖温泉 2丁目 6-20

TEL: 0154-67-3200

FAX: 0154-67-3024